

平成28年5月

財 政 状 況

— 第 23 号 —

備 前 市

目 次

I	平成27年度下半期の予算補正及び執行状況について	1
	1. 一般会計	1
	2. 特別会計	1
II	普通会計の状況について	2
	第1表 平成27年度一般会計予算補正及び執行状況調（歳入）	2
	// 平成27年度一般会計予算補正及び執行状況調（歳出）	3
	第2表 平成27年度特別会計予算補正及び執行状況調	4
III	備前市水道事業会計の状況について	5
	1. 平成27年度水道事業会計の経理状況について	5
	第3表 損益計算書	6
	第4表 貸借対照表	7
	第5表 資本的収支状況	8
	2. 平成28年度水道事業会計の予算概要について	9
IV	備前市下水道事業会計の状況について	10
	1. 平成27年度下水道事業会計の経理状況について	10
	第6表 損益計算書	11
	第7表 貸借対照表	12
	第8表 資本的収支状況	13
	2. 平成28年度下水道事業会計の予算概要について	14
V	備前市国民健康保険病院事業会計の状況について	15
	1. 平成27年度病院事業会計の経理状況について	15
	第9表 損益計算書	16
	第10表 貸借対照表	17
	第11表 資本的収支状況	18
	2. 平成28年度病院事業会計の予算概要について	19
VI	市債の現在高調	20
	第1図 会計別	20
	第2図 一般会計	20
VII	一時借入金現在高調	20
VIII	財産の現在高調	21
	第12表 土地・建物	21
	第13表 有価証券	22
	第14表 出資による権利	22
	第15表 基金	23
	第16表 貸付金・預託金	23
む	す	24
	び	

今回の財政事情は、平成27年度下半期の予算執行状況等についてお知らせします。

I 平成27年度下半期の予算補正及び執行状況について（3月31日現在）

1. 一般会計

平成27年度下半期の予算の執行状況は、6回の補正が行われ、32億9,956万8,000円が増額された予算現額229億4,527万1,000円に対し、歳入については執行額195億6,966万9,000円で執行率85.3%、歳出については執行額175億3,527万1,000円で執行率76.4%となっています。

2. 特別会計

予算の執行状況は、特別会計全体（水道、下水道及び病院を除きます。）の予算現額103億3,952万1,000円に対し、歳入については執行額90億7,825万1,000円で執行率87.8%、歳出については執行額92億6,461万7,000円で執行率89.6%となっています。

Ⅱ 普通会計の状況について

第1表 平成27年度一般会計予算補正及び執行状況調

款	上半期 予算額 (~3号補正)	歳 入						予算現額	執行額	執行率
		4号	5号	6号	7号	8号	9号			
1. 市 税	4,761,540					109,117		4,870,657	4,739,780	97.3
2. 地 方 譲 与 税	130,000							130,000	92,556	71.2
3. 利 子 割 交 付 金	9,500					890		10,390	9,524	91.7
4. 配 当 割 交 付 金	35,000					1,516		36,516	28,437	77.9
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	14,000					11,437		25,437	25,846	101.6
6. 地 方 消 費 税 交 付 金	640,000					63,960		703,960	743,383	105.6
7. ゴルフ場利用税交付金	7,000					1,340		8,340	7,977	95.6
9. 自動車取得税交付金	15,000					8,951		23,951	23,413	97.8
10. 地 方 特 例 交 付 金	9,000	1,503						10,503	10,503	100.0
11. 地 方 交 付 税	6,750,000	331,969				11,860	171,702	7,265,531	7,265,532	100.0
12. 交通安全対策特別交付金	4,800							4,800	1,694	35.3
13. 分 担 金 及 び 負 担 金	102,502					△ 22,820		79,682	77,176	96.9
14. 使 用 料 及 び 手 数 料	192,650	1,746				△ 3,481		190,915	182,431	95.6
15. 国 庫 支 出 金	2,034,017	19,784	109,170			△ 58,331	158,939	2,263,579	1,553,513	68.6
16. 県 支 出 金	864,272	△ 13,530	25,270			△ 28,263	3,500	851,249	446,964	52.5
17. 財 産 収 入	39,918	73				30,163		70,154	67,701	96.5
18. 寄 附 金	800,694		700,000		1,300,000	△ 139		2,800,555	2,663,554	95.1
19. 繰 入 金	629,708	88,369	72,124			△ 380,361		409,840	377,610	92.1
20. 繰 越 金	50,000	258,759						308,759	308,759	100.0
21. 諸 収 入	325,302	59,168	1,000			△ 34,617		350,853	243,316	69.3
22. 市 債	2,230,800		315,200			5,500	△ 21,900	2,529,600	700,000	27.7
計	19,645,703	747,841	1,222,764	0	1,300,000	△ 283,278	312,241	22,945,271	19,569,669	85.3

(平成28年3月31日現在)

(単位：千円、%)

款	上半期 予算額 (~3号補正)	歳 出							予算現額	執行額	執行率
		4号	5号	6号	7号	8号	9号	充用			
1. 議 会 費	193,094		876			295			194,265	190,937	98.3
2. 総 務 費	2,611,732	48,471	413,050	115	568,683	△ 124,621	46,565		3,563,995	2,936,126	82.4
3. 民 生 費	5,133,224	23,103	325,105			△ 66,884	167,070	12,030	5,593,648	4,533,448	81.0
4. 衛 生 費	2,486,842	2,808	22,187			△ 36,863			2,474,974	1,496,331	60.5
5. 労 働 費	119,176					△ 1,501			117,675	117,649	100.0
6. 農 林 水 産 業 費	387,756	2,022	△ 6,052			△ 26,057			357,669	289,739	81.0
7. 商 工 費	315,363	20,182	4,566			70,961			411,072	242,823	59.1
8. 土 木 費	2,644,883	14,566	27,225			△ 138,676		1,548	2,549,546	2,301,904	90.3
9. 消 防 費	1,468,381		40			△ 2,118		26	1,466,329	1,009,608	68.9
10. 教 育 費	2,121,887	252,121	156,738			△ 120,289	3,500		2,413,957	1,888,567	78.2
11. 災 害 復 旧 費	107,400					△ 43,178			64,222	46,017	71.7
12. 公 債 費	1,741,083	302,034	△ 30,784			△ 9,187			2,003,146	1,999,810	99.8
13. 諸 支 出 金	280,943	19,001	349,714		731,831	206,922	100,000		1,688,411	482,312	28.6
14. 予 備 費	33,939	63,533	△ 39,901	△ 115	△ 514	7,918	△ 4,894	△ 13,604	46,362	0	0.0
計	19,645,703	747,841	1,222,764	0	1,300,000	△ 283,278	312,241	0	22,945,271	17,535,271	76.4

第2表 平成27年度特別会計予算補正及び執行状況調

(平成28年3月31日現在)
(単位：千円，%)

会 計 名	当初 予算額	補正予算額					予算現額	執 行 状 況			
		1号	2号	3号	4号	5号		歳 入		歳 出	
								執行額	執行率	執行額	執行率
国民健康保険事業	5,530,265	67,822	59,080	△4,786			4,911,139	86.9	5,113,796	90.5	
土地取得事業	3,602	365					3,930	99.1	233	5.9	
三石財産区管理事業	4,509	1,422					6,121	103.2	2,108	35.5	
三国地区財産区管理事業	8,070	90					8,084	99.1	1,462	17.9	
浄化槽整備事業	22,102						25,317	114.5	15,399	69.7	
後期高齢者医療事業	522,255	256	2,283	△8,958			510,426	99.0	464,832	90.1	
介護保険事業	4,017,255	1,617	82,306	456	△270,496		3,398,618	88.7	3,405,769	88.9	
簡易水道事業	52,894	1,594	△1,491				47,546	89.7	47,243	89.1	
飲料水供給事業	13,712	3,253					16,037	94.5	11,119	65.5	
宅地造成分譲事業	5,726	13,514					19,240	100.0	16,805	87.3	
駐車場事業	42,583	△3					62,245	146.2	22,555	53.0	
企業用地造成事業	835,700	△156,576	△510,900				69,548	41.3	163,296	97.1	
計	11,058,673	△66,646	△368,722	△13,288	△270,496		10,339,521	87.8	9,264,617	89.6	

Ⅲ 平成27年度備前市水道事業会計の状況について

1. 平成27年度水道事業会計の経理状況について

平成27年度の業務量は、給水人口が前年度比 1.84%減の 3 万 5,581 人、給水戸数が前年度比 0.60%減の 1 万 5,618 戸、年間総給水量が前年度比 4.13%増の 613 万 6,450 m³、一日平均給水量 1 万 6,766 m³となりました。

【収益的収支】

水道事業収益は 7 億 6,889 万 1,292 円（前年度比 4.28%減）、水道事業費用は 6 億 6,237 万 4,677 円（前年度比 9.67%減）で、差引 1 億 651 万 6,615 円の純利益が生じました。

【資本的収支】

資本的収支は、建設改良費に 1 億 6,732 万 396 円、企業債償還金に 7,496 万 2,888 円、合計 2 億 4,228 万 3,284 円を支出し、他会計出資金 368 万 3,889 円、補助金 601 万 9,000 円、工事負担金 2,524 万 2,244 円、合計 3,494 万 5,133 円を収入し、差引不足する額 2 億 733 万 8,151 円は過年度分損益勘定留保資金で補填しました。

第3表 損益計算書

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日

(単位：円)

費用		収益	
科目	金額	科目	金額
営業費用	629,533,663	営業収益	751,480,053
(1) 原水及び浄水費	98,668,798	(1) 給水収益	724,099,135
(2) 配水及び給水費	131,184,336	(2) 受託工事収益	1,145,443
(3) 受託工事費	64,000	(3) その他営業収益	26,235,475
(4) 総係費	89,080,617		
(5) 減価償却費	304,232,770		
(6) 資産減耗費	6,259,590		
(7) その他営業費用	43,552		
営業外費用	32,841,014	営業外収益	17,411,239
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	32,841,014	(1) 受取利息及び配当金	1,011,771
(2) 受託工事費	0	(2) 他会計補助金	417,500
(3) 雑支出	0	(3) 雑収益	1,313,328
		(4) 長期前受金戻入	14,668,640
特別損失	0	特別利益	0
当年度純利益	106,516,615		
費用合計	768,891,292	収益合計	768,891,292

第4表 貸借対照表

平成 28 年 3 月 31 日

(単位：円)

資 産		負 債 ・ 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	7,710,538,702	3 固定負債	1,279,104,621
(1) 有形固定資産	7,709,215,622	(1) 退職給付引当金	4,340,000
イ 土地	273,326,381	(2) 企業債	1,274,764,621
ロ 建物	107,203,013	4 流動負債	219,992,675
ハ 構築物	5,477,534,590	(1) 未払金	124,183,540
ニ 機械及び装置	418,627,055	(2) 企業債	78,767,227
ホ 車両運搬具	5,710,460	(3) その他流動負債	9,292,046
ヘ 工具・器具及び備品	1,776,286	(4) 賞与引当金	7,749,862
ト 建設仮勘定	1,425,037,837	5 繰延収益	601,001,318
(2) 無形固定資産	1,323,080	(1) 長期前受金	601,001,318
イ 水利権	1,323,080	6 資本金	2,002,591,911
(3) 投資その他の資産	0	(1) 自己資本金	2,002,591,911
2 流動資産	2,496,398,107	7 剰余金	6,104,246,284
(1) 現金・預金	2,278,683,143	(1) 資本剰余金	5,121,385,932
(2) 未収金	188,093,219	イ 国・県補助金	181,335,274
(3) 貯蔵品	11,821,745	ロ 他会計補助金	5,222,000
(4) 前払金	17,700,000	ハ 工事負担金	4,791,489,705
(5) その他流動資産	100,000	ニ 受贈財産評価額	143,338,953
		(2) 利益剰余金	982,860,352
		イ 減債積立金	282,132,683
		ロ 建設改良積立金	34,415,356
		ハ 当年度末処分利益剰余金	666,312,313
資 産 合 計	10,206,936,809	負 債 ・ 資 本 合 計	10,206,936,809

第5表 資本的収支状況

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日

(単位：円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	242,283,284	1 資本の収入	34,945,133
(1) 建設改良費	167,320,396	(1) 企業債	0
(2) 企業債償還金	74,962,888	(2) 他会計出資金	3,683,889
		(3) 補助金	6,019,000
		(4) 工事負担金	25,242,244
支 出 合 計	242,283,284	収 入 合 計	34,945,133

2. 平成28年度水道事業会計の予算概要について

平成28年度水道事業会計予算は、2月23日開会の2月定例会市議会に上程され、原案どおり可決されました。

水道事業会計

予算規模	1,401,423千円	(前年度当初比1.7%減)
------	-------------	---------------

概要

- ・ 高田簡易水道及び三国東部簡易水道が上水道事業に統合され、事業規模が拡大しましたが、極力経費削減を図った予算としています。
- ・ 備前市水道ビジョン、水道施設整備計画等に基づき、施設整備を計画的に進めていきます。

① 業務の予定量

区分	28年度当初	27年度当初	増減
給水戸数(戸)	15,200	15,400	△ 200
年間総給水量(m ³)	5,620,000	5,720,000	△ 100,000
一日平均給水量(m ³)	15,397	15,671	△ 274

② 予算総括表

(単位：千円)

区分	28年度当初	27年度当初	増減
1 予算規模(3+6)	1,401,423	1,425,387	△ 23,964
〈収益的収支〉			
2 水道事業収益	845,957	808,210	37,747
3 水道事業費用	838,778	785,069	53,709
4 差引(2-3)	7,179	23,141	△ 15,962
〈資本的収入〉			
5 資本的収入	48,942	169,116	△ 120,174
6 資本的支出	562,645	640,318	△ 77,673
7 差引(5-6)	△ 513,703	△ 471,202	△ 42,501

③ 主な建設改良事業

事業名	事業費	主な内容
配水管改良等事業	1億6,617万円	不良配水管及び下水道事業による支障配水管の布設替工事
配水設備改良事業	1億6,102万円	各施設の更新工事

IV 平成27年度備前市下水道事業会計の状況について

1. 平成27年度下水道事業会計の経理状況について

平成27年度の業務量は、水洗化人口が前年並みの2万7,772人、年間排水処理水量は前年並みの305万4,798 m³、一日平均給水量8,346 m³となりました。

【収益的収支】

下水道事業収益は20億1,763万1,827円、下水道事業費用は23億5,908万8,024円で、差引3億4,145万6,197円の純損失となりました。

【資本的収支】

資本的収支は、建設改良費に1億3,701万6,689円、企業債償還金に12億3,224万8,942円、合計13億6,926万5,631円を支出し、企業債7,410万円、他会計出資金8億8,671万3,000円、国庫補助金4,362万4,992円、他会計補助金1億867万4,811円、負担金等3,514万2,257円、合計11億4,825万5,060円を収入し、差引不足する額2億2,101万571円は過年度分損益勘定留保資金で補填しました。

第6表 損益計算書

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日

(単位：円)

費用		収益	
科目	金額	科目	金額
営業費用	1,891,608,516	営業収益	720,174,198
(1) 管渠費	38,128,531	(1) 下水道使用料	551,182,104
(2) ポンプ場費	45,287,034	(2) 他会計負担金	168,952,000
(3) 処理場費	268,313,543	(3) その他営業収益	40,094
(4) 普及促進費	3,535,067		
(5) 総係費	86,325,446		
(6) 減価償却費	1,442,588,290		
(7) 資産減耗費	2,938,234		
(8) その他営業費用	4,492,371		
営業外費用	467,479,508	営業外収益	1,297,457,629
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	441,862,181	(1) 受取利息及び配当金	41,261
(2) 雑支出	25,617,327	(2) 一般会計補助金	732,484,000
		(3) 長期前受金戻入	563,465,959
		(4) 雑収益	1,466,409
特別損失	0	特別利益	0
当年度純利益	△ 341,456,197		
費用合計	2,017,631,827	収益合計	2,017,631,827

第7表 貸借対照表

平成 28 年 3 月 31 日

(単位：円)

資 産		負 債 ・ 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	42,272,329,045	3 固定負債	17,233,812,064
(1) 有形固定資産	42,272,329,045	(1) 引当金	781,000
イ 土地	587,794,371	(2) 企業債	17,233,031,064
ロ 建物	2,193,818,213	4 流動負債	1,584,201,662
ハ 構築物	36,474,764,195	(1) 未払金	161,858,125
ニ 機械及び装置	2,995,207,787	(2) 企業債	1,414,094,437
ホ 車両運搬具	1,035,610	(3) その他流動負債	750,100
ヘ 工具・器具及び備品	2,847,794	(4) 引当金	7,499,000
ト 建設仮勘定	16,861,075	5 繰延収益	15,423,179,521
2 流動資産	455,919,570	(1) 長期前受金	16,572,857,556
(1) 現金・預金	277,951,051	(2) 長期前受金収益化累計額	△ 1,149,678,035
(2) 未収金	147,110,725	6 資本金	8,828,811,497
(3) 前払金	30,857,794	(1) 自己資本金	7,102,931,497
(4) その他流動資産	0	(2) 繰入資本金	1,725,880,000
		7 剰余金	△ 341,756,129
		(1) 資本剰余金	299,729,830
		イ 国・県補助金	288,063,000
		ロ 受贈財産評価額	11,666,830
		(2) 利益剰余金	△ 641,485,959
		イ 当年度末処分利益剰余金	△ 641,485,959
資 産 合 計	42,728,248,615	負債・資本 合 計	42,728,248,615

第8表 資本的収支状況

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日

(単位：円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	1,369,265,631	1 資本の収入	1,148,255,060
(1) 建設改良費	137,016,689	(1) 企業債	74,100,000
(2) 企業債償還金	1,232,248,942	(2) 他会計出資金	886,713,000
		(3) 国庫補助金	43,624,992
		(4) 他会計補助金	108,674,811
		(5) 負担金等	35,142,257
支出合計	1,369,265,631	収入合計	1,148,255,060

2. 平成28年度下水道事業会計の予算概要について

平成28年度下水道事業会計予算は、2月23日開会の2月定例会市議会に上程され、原案どおり可決されました。

下水道事業会計

予算規模 4,061,915千円

概要

- 平成26年度から地方公営企業会計を適用しています。
- 日生地域、吉永地域については整備が完了していますが、備前地域は昨年に引き続き管渠築造を行うこととなっており、維持管理、建設改良とともに、一般会計からの多大な繰入を必要とした予算となっております。

① 業務の予定量

区分	28年度当初	27年度当初	増減
水洗化人口（人）	26,560	26,340	220
年間排水処理水量（m ³ ）	3,075,751	2,696,558	379,193
一日平均排水処理水量（m ³ ）	8,427	7,388	1,039

② 予算総括表

（単位：千円）

区分	28年度当初	27年度当初	増減
1 予算規模（3+6）	4,061,915	4,321,013	△ 259,098
〈収益的収支〉			
2 下水道事業収益	1,894,187	2,007,028	△ 112,841
3 下水道事業費用	2,313,823	2,445,228	△ 131,405
4 差引（2-3）	△ 419,636	△ 438,200	18,564
〈資本的収入〉			
5 資本的収入	1,350,707	1,417,810	△ 67,103
6 資本的支出	1,748,092	1,875,785	△ 127,693
7 差引（5-6）	△ 397,385	△ 457,975	60,590

③ 主な建設改良事業

事業	事業費	内容
公共下水道事業	2億590万円	汚水管管渠築造工事
特定環境保全公共下水道事業	2,000万円	雨水管管渠築造工事

V 平成 27 年度備前市病院事業会計の状況について

1. 平成 27 年度病院事業会計の経理状況について

平成 27 年度は、備前、日生、吉永の各病院事業と介護老人保健施設外事業を合わせて、1 億 1,171 万 3,546 円の純利益が生じました。

まず、病院事業の患者動向は、入院患者数が備前病院 2 万 2,768 人（一日平均 62.2 人）、日生病院 2 万 3,407 人（一日平均 64.0 人）、吉永病院 1 万 6,810 人（一日平均 45.9 人）、合計 6 万 2,985 人（一日平均 172.1 人）、外来患者数が備前病院 5 万 2,891 人（一日平均 179.9 人）、日生病院 5 万 1,054 人（一日平均 210.1 人）、吉永病院 9 万 5,882 人（一日平均 326.1 人）、合計 19 万 9,827 人（一日平均 716.1 人）となっています。次に、介護老人保健施設外事業の利用状況は、入所者数が 2 万 8,071 人（一日平均 76.7 人）、通所者数が 5,373 人（一日平均 22.1 人）、訪問看護件数が 2,026 人（一日平均 8.3 人）となっています。

【収益的収支】

病院事業では、備前病院が総収益 15 億 1,220 万 198 円、総費用 15 億 1,827 万 1,035 円で、差引 607 万 837 円の純損失が生じました。日生病院が総収益 13 億 4,488 万 8,649 円、総費用 12 億 6,047 万 5,832 円で、差引 8,441 万 2,817 円の純利益が生じました。吉永病院が総収益 19 億 9,044 万 9,970 円、総費用 19 億 6,223 万 7,023 円で、差引 2,821 万 2,947 円の純利益が生じました。

介護老人保健施設外事業では、総収益 4 億 721 万 5,310 円、事業費用及び特別損失の総費用 4 億 205 万 6,691 円で、差引 515 万 8,619 円の純利益が生じました。

合計すると、総収益は 52 億 5,475 万 4,127 円、総費用は 51 億 4,304 万 581 円で、差引 1 億 1,171 万 3,546 円の純利益が生じ、当年度末未処理欠損金は 15 億 3,563 万 6,628 円となっています。

【資本的収支】

資本的収支は、建設改良費に 1 億 2,207 万 5,612 円、企業債償還金に 3 億 4,039 万 3,942 円、貸付金に 900 万円、合計 4 億 7,146 万 9,554 円を支出しており、その財源は、他会計負担金 1 億 7,844 万 3,000 円、補助金 4,610 万 9,000 円、貸付金返還金 235 万円で、資本的収入額が資本的支出額に不足する額 2 億 4,456 万 7,554 円は過年度分損益勘定留保資金で補填します。

第9表 損益計算書

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日

(単位：円)

費用		収益	
科目	金額	科目	金額
医業費用	4,491,285,571	医業収益	4,479,670,697
(1) 給与費	2,389,070,404	(1) 入院収益	1,925,758,191
(2) 材料費	1,173,005,095	(2) 外来収益	2,270,400,909
(3) 経費	572,248,173	(3) 他会計負担金	111,568,000
(4) 減価償却費	345,640,067	(4) その他医業収益	171,943,597
(5) 資産減耗費	6,344,742	医業外収益	775,083,430
(6) 研究研修費	4,977,090	(1) 受取利息及び配当金	8,404,779
医業外費用	651,755,010	(2) 他会計補助金	134,347,000
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	76,471,090	(3) 負担金交付金	46,016,000
(2) 患者外給食材料費	9,200,255	(4) 患者外給食収益	9,558,303
(3) 長期前払消費税償却	22,072,100	(5) 寄附金	300,000
(4) 他会計繰出金	5,147,000	(6) その他医業外収益	19,509,785
(5) 介護老人保健施設外費用	402,056,691	(7) 国県補助金	2,972,433
(6) 雑損失	136,807,874	(8) 長期前受金戻入額	146,286,790
		(9) 介護老人保健施設外収益	407,215,310
		(10) 雑収益	473,030
特別損失	0	特別利益	0
当年度純利益	111,713,546	当年度純損失	0
費用合計	5,254,754,127	収益合計	5,254,754,127

第10表 貸借対照表

平成28年3月31日

(単位：円)

資 産		負 債 ・ 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	7,714,434,688	3 固定負債	4,085,841,372
(1) 有形固定資産	6,312,930,553	(1) 企業債	4,015,547,267
イ 土地	612,254,976	(2) 引当金	70,294,105
ロ 建物	4,972,551,659	4 流動負債	852,411,078
ハ 構築物	81,232,228	(1) 一時借入金	100,000,000
ニ 機械及び備品	635,404,754	(2) 未払金及び未払費用	299,144,997
ホ 車両	11,486,936	(3) 企業債(1年内償還分)	347,996,535
ヘ 建設仮勘定	0	(4) 引当金(1年内償還分)	104,269,546
(2) 無形固定資産	70,000	(5) その他流動負債	1,000,000
イ その他無形固定資産	70,000	5 繰延収益	958,383,700
(3) 投資その他の資産	1,401,434,135	6 資本金	5,606,664,080
2 流動資産	2,346,234,105	(1) 自己資本金	5,606,664,080
(1) 現金預金	1,435,516,705	7 剰余金	△ 1,442,631,437
(2) 未収金	740,483,487	(1) 資本剰余金	84,905,191
(3) 貸倒引当金	△ 11,221,203	(2) 利益剰余金	△ 1,527,536,628
(4) 貯蔵品	81,116,796	イ 減債積立金	8,100,000
(5) 前払金	338,320	ロ 当年度未処分利益剰余金	△ 1,535,636,628
(6) その他流動資産	100,000,000		
資 産 合 計	10,060,668,793	負 債 ・ 資 本 合 計	10,060,668,793

第11表 資本的収支状況

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日

(単位：円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	471,469,554	1 資本の収入	226,902,000
(1) 建設改良費	122,075,612	(1) 他会計出資金	0
(2) 企業債償還金	340,393,942	(2) 他会計負担金	178,443,000
(3) 貸付金	9,000,000	(3) 補助金	46,109,000
		(4) 企業債	0
		(5) 貸付金返還金	2,350,000
支出合計	471,469,554	収入合計	226,902,000

2. 平成28年度病院事業会計の予算概要について

平成28年度病院事業会計予算は、2月23日開会の2月定例市議会に上程され、原案どおり可決されました。

病院事業会計

予算規模 6,106,758千円 (前年度当初比2.3%減)

概要

地方公営企業法を全部適用し、健全で自立した病院経営を目指します。

① 業務の予定量

(1) 病院

区 分	28年度当初	27年度当初	増 減
年間入院患者延数(人)	70,810	69,906	904
年間外来患者延数(人)	220,852	221,822	△ 970
1日平均入院患者数(人)	194.0	191.0	3.0
1日平均外来患者数(人)	816.2	818.4	△ 2.2

(2) 介護老人保健施設

区 分	28年度当初	27年度当初	増 減
年間入所者延数(人)	28,470	28,548	△ 78
年間通所者延数(人)	5,832	5,832	0
1日平均入所者数(人)	78.0	78.0	0.0
1日平均通所者数(人)	24.0	24.0	0.0

(3) 訪問看護ステーション

区 分	28年度当初	27年度当初	増 減
年間延訪問数(人)	3,200	2,100	1,100
1日平均訪問数(人)	13.2	8.6	4.6

② 予算総括表

(単位：千円)

区分	28年度当初	27年度当初	増減
1 予算規模(3+6)	6,106,758	6,250,420	△ 143,662
〈収益的収支〉			
2 総収益	5,585,722	5,520,188	65,534
3 総費用	5,683,622	5,729,188	△ 45,566
4 差引(2-3)	△ 97,900	△ 209,000	111,100
〈資本的収入〉			
5 資本的収入	201,129	183,694	17,435
6 資本的支出	423,136	521,232	△ 98,096
7 差引(5-6)	△ 222,007	△ 337,538	115,531

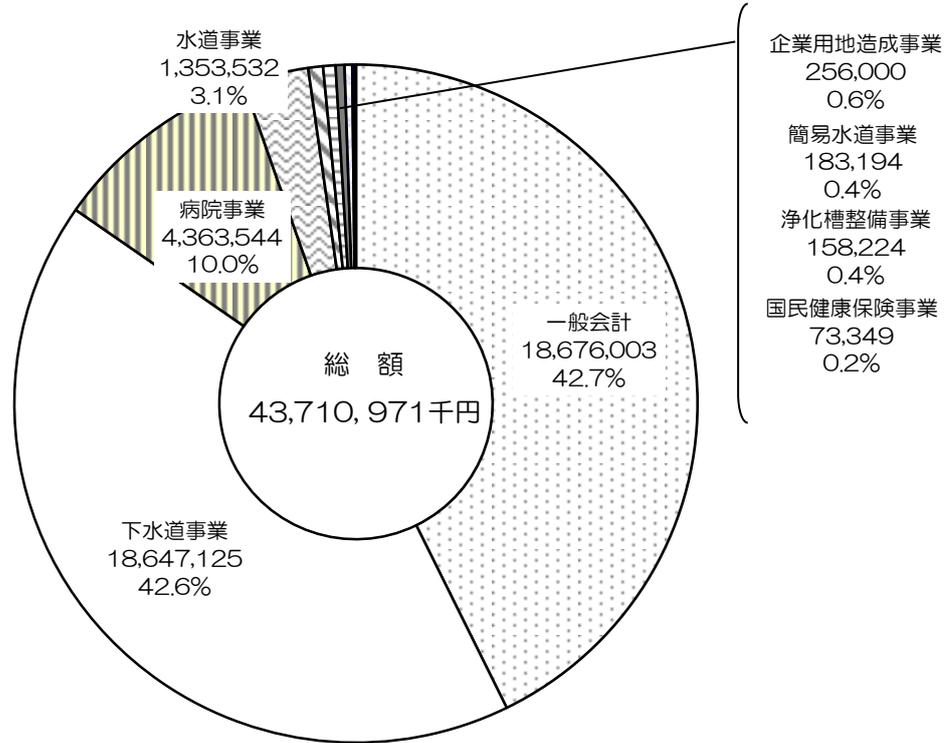
③ 主な建設改良事業

事業名	事業費	主な内容
病院等建設事業	100万円	吉永病院の医師住宅外構工事
器械備品等取得	6,094万円	病院事業の器械備品等の購入

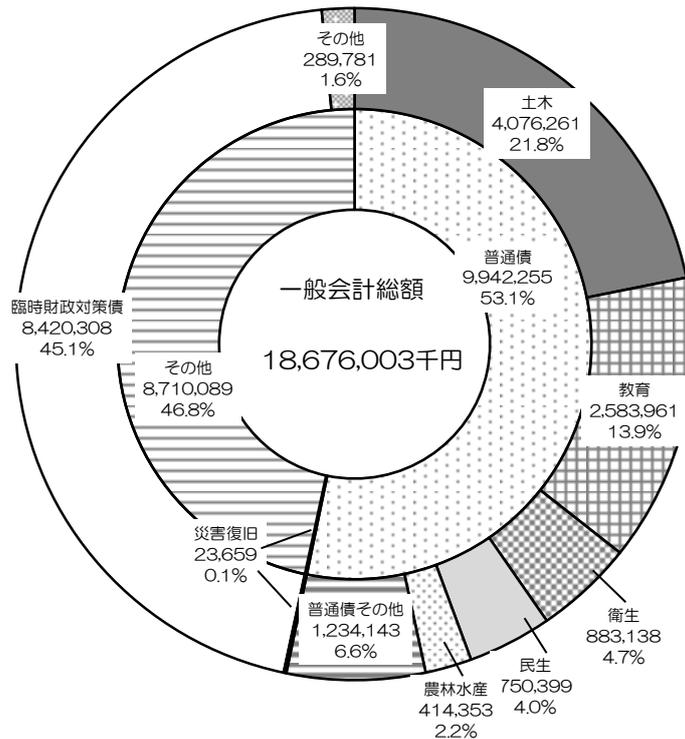
Ⅵ 市債の現在高調（平成28年3月31日現在）

（単位：千円）

第1図 会計別



第2図 一般会計



Ⅶ 一時借入金現在高調（平成28年3月31日現在）

0千円（特別会計を含みます。）

Ⅷ 財産の現在高調（平成28年3月31日現在）

第12表 土地・建物

区 分		土 地 (㎡)	建 物 (㎡)	
行 政 財 産	公 用 財 産	庁舎	18,658	9,587
		消防施設	1,670	2,292
		その他の施設	28,061	38,232
		小 計	48,389	50,111
	公 共 用 財 産	小学校	184,627	43,531
		中学校	157,396	38,675
		公営住宅	69,509	22,165
		公園	1,458,013	5,491
		その他の施設	3,034,607	73,896
		小 計	4,904,152	183,758
	計	4,952,541	233,869	
普 通 財 産	山林	21,386,277	0	
	田畑	71,198	0	
	宅地	241,458	5,312	
	その他	749,935	3,018	
	計	22,448,868	8,330	
合 計		27,401,409	242,199	

第13表 有価証券 (平成28年3月31日現在)

(単位：千円)

区 分	金 額
山陽放送 株式会社 株券	190
片上埠頭開発 株式会社 株券	10,200
日生有線テレビ 株式会社 株券	68,000
株式会社 オービス 株券	4,500
計	82,890

第14表 出資による権利 (平成28年3月31日現在)

(単位：千円)

区 分	金 額
岡山県農業信用基金協会 出資金	2,260
岡山県漁業信用基金協会 出資金	2,700
公益社団法人 おかやまの森整備公社 出資金	29,600
作州かがみの森林組合 出資金	193
一般社団法人 岡山県畜産協会 (家畜自衛防疫) 寄託金	220
一般社団法人 岡山県畜産協会 (生乳検査) 寄託金	146
一般社団法人 岡山県畜産協会 (家畜ヘルパー) 寄託金	84
社会福祉法人 備前市社会福祉事業団 出資金	3,000
岡山県広域水道企業団 出資金	48,018
岡山県信用保証協会 出捐金	44,948
公益財団法人 岡山県環境保全事業団 出捐金	5,000
一般財団法人 吉井川水源地域対策基金 出捐金	2,990
公益財団法人 岡山県郷土文化財団 出捐金	1,389
公益財団法人 岡山県農林漁業担い手育成財団 出捐金	3,317
岡山県農業共済組合連合会 団体拠出金	606
一般財団法人 岡山県水産振興協会 出捐金	600
一般財団法人 岡山県牛窓海洋スポーツ振興会 出捐金	1,800
一般財団法人 岡山セラミックス技術振興財団 出捐金	234,600
公益財団法人 岡山県臓器バンク 出捐金	123
一般財団法人 備前市施設管理公社 出捐金	50,000
公益財団法人 岡山県健康づくり財団 出捐金	279
一般財団法人 砂防フロンティア整備推進機構 出捐金	200
公益財団法人 岡山県林業振興基金 出捐金	2,397
公益財団法人 岡山県暴力追放運動推進センター 出捐金	4,168
公益財団法人 岡山県動物愛護財団 出捐金	826
社会福祉法人 吉永福社会 出資金	5,000
地方公共団体金融機構 出資金	5,000
計	449,464

第15表 基金 (平成28年3月31日現在)

(単位：千円)

区 分		金 額	
積 立	財政調整基金	3,661,140	
	減債基金	1,438,489	
	その他特定目的	まちづくり振興基金	1,517,828
		ふるさとづくり基金	11,289
		振興基金	1,902,698
		ふれあい交流基金	5,704
		地域福祉基金	149,898
		中山間地域保全基金	30,985
		大ヶ池管理基金	3,539
		架橋準備基金	21,624
		奨学資金奥橋基金	31,102
		国民健康保険財政調整基金	170,542
		介護給付費等準備基金	411,463
		三石財産区基金	101,733
		市営墓地管理基金	14,139
		市営駐車場整備基金	4,016
		ごみ処理施設整備基金	10,026
		社会体育施設整備基金	20,761
		学校教育振興基金	18,014
		まちづくり応援基金	3
定額運用	土地開発基金	503,872	
		0	
		0	
計		10,028,865	

第16表 貸付金・預託金 (平成28年3月31日現在)

(単位：千円)

区 分	金 額
高齢者住宅整備資金貸付金	579
生業資金貸付金	11,747
災害援護資金貸付金	3,852
住宅新築資金等貸付金	281,803
奨学資金貸付金	41,487
計	339,468

む す び

最近の社会情勢を見ますと、国は「地方創生」の名のもとに、東京圏への一極集中を是正し、地方の人口減少に歯止めをかけることで、日本全体の活力の底上げを目的とする戦略を打ち出しました。本市においても、安心安全で充実した暮らしを営むことができる「まち」としての評価を高め、都市部から人を引き寄せるための具体的な戦略を策定し、速やかに実施することとしています。

本市の状況を見ますと、歳入面では、人口減少や景気回復の遅れから市税の減収が見込まれ、また、平成27年度から普通交付税の合併優遇分の減額が始まったことで、今後はより一層、財政運営の基礎となる一般財源の大幅な減額に備えた対応が迫られることとなります。

一方、歳出面では、平成28年度は、幼保一体型施設整備事業のほか、光通信基盤整備事業、フューチャースクール整備事業、クリーンセンター備前整備事業などの大規模事業を実施する予定であり、また、障がい者、高齢者、子育て支援、低所得者施策に係る扶助費等の義務的経費も増加傾向にあることから、行政需要も多岐にわたっています。

今後も厳しい財政状況が続くことが予想されますが、これからの財政運営に当たっては、市民の皆様一人ひとりを主役とした、健全で自立したまちづくりを目指して、行財政改革をさらに推進し、最少の経費で最大の効果を発揮させるなど、将来を見据えた安定的かつ継続的な財政基盤の構築に努めてまいります。

市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。